

# 令和7年度 学校経営計画

府中市立四谷小学校

校長 島田 文江

## 1. 目指す学校・教師・地域

22世紀を見ることになる児童の育成にあたり“令和の学び”を推進する。そのために全ての児童が人格の完成に向け、ふるさと府中に誇りをもち、知性や感性を磨き、豊かな人間性を備え、心身ともに健康に成長していくことを目指す。

**めざす学校像**は、児童の確かな学力を育てる学校、児童の心身のたくましさを育てる学校、児童の豊かな人間関係を醸成する学校である。**教師は**、目指す学校の実現に向け、心身共に健康で児童に愛情を注ぎ、児童の成長のために環境づくりに努める。また、希望と誇りをもち、教師同士が切磋琢磨し真摯に学ぶ。児童の日常の学びや育ちの場面に“発見・対話・決定・表現”という4つの視点を取り入れ、資質・能力を育成した。この教師集団に、地域・保護者を加えて“ファミリア四谷”として学校経営の具現化に努める。

## ファミリア四谷の合言葉”よつや”の具現化

### 【教育目標】

#### 学ぶよろこび

- 体験を通した**表現力**育成
- 基礎・基本の学力の定着

#### ふみ出すつよさ

- 目標に向けた**チャレンジ**
- 運動・生活習慣の定着

#### 人へのやさしさ

- 自他の生命や人権の尊重
- 自己調整能力**の育成

### 【家庭での望ましい支援】

#### 学びの習慣化

- 会話・読書**の充実
- 家庭学習の習慣化

#### つよさを支える

- 早寝・早起き・朝ごはん等
- 1日1時間**身体を動かす。

#### やさしさの育成

- 幼保から小への入口を重視**
- チャレンジを認め、励ます。

### 【経営努力3項目】

#### 言語活動の充実

- 校内研究(保幼小)の連携
- 図書室活用の推進
- デジタル図書・Web博物館

#### 安全安心の徹底

- 生活・交通・災害安全
- 知識習得と実践力の育成
- 地域、保護者、ボランティア連携

#### 幼保小中の連携

- 小のカリキュラムを見直す。
- 多様な人との関りを重視
- ヨツヤキッズセブン活用

## 2. 今年度の目標と方策

### ①学力・体力の向上

#### ○ 保幼小をつなぐ架け橋期

全学年で**スタートカリキュラム**を実施。1年前の学びと生活の中から安心・安全を重視

#### ○ チャレンジ検定 年3回。1学期英単語、2学期漢検、3学期計算力

1学期に、英語ウィークや TGG に合わせ英検のご案内もします。

漢検を2学期に行い、3学期に、再チャレンジができるようにします。ボランティアは継続します。

#### ○ デジタル図書

児童用タブレットで簡単に読むことができます。

#### ○ プログラミング学習

ロボットや球の形状で、音や光の出る、実際に手に取って触れるプログラミング学習をします。

#### ○ 年間を通して心身の健康の増進

歩くことを大切にします。水泳・長縄・ランニングを通して運動に親しみます。

### ②教職員の資質向上(校内研究)

#### ○ **かかわる・つながる・なかよし(自分も相手も大切に)**

教育目標「人への優しさ」5領域「人間関係」10の姿「自立心・協同性」

#### ○ 縦割り班の“スマイルひろば”手だて①

生活科・総合的な学習の時間の活動:手だて②

#### ○ 目標は、50周年のレガシーを基に、プラス!

校内の分掌を超えた協働的な活動と、地域を含めた**ファミリア四谷**としての組織力を推進

### ③保護者・地域との連携

#### ○ ヨツヤキッズセブン

学習や生活の規範意識を高める。保護者・地域の思いや願いを尊重します。

#### ○ 家庭における学習や運動の推奨

基本的な学習・生活・運動の習慣を確立させます。

#### ○ 地域の自然や歴史の学習

探究的な体験や学習を充実させます。

#### ○ 小中合同の水害避難訓練

10月11日(土)の第八中学校の訓練に参加し、防災意識を高めます。

#### ○ 学校ホームページやブログ、Web 博物館

校内だけでなく、学校と地域・保護者相互の理解促進に努めます。

### ④府中市教育委員会の教育施策との関連

#### ○ サポートルームの活動の充実

全ての児童の学びを保障します。

#### ○ 義務教育9年間の充実

学びと育ちを充実させます。

### ⑤働き方改革の推進